

新キャンパスの基盤整備に関する提言

- 未来型キャンパスづくりワーキンググループ中間報告書（抜粋） -

1.未来型キャンパスの提案一覧表

2.未来型キャンパス提案項目の時間領域における位置づけ

1. 未来型キャンパスの提案一覧表

番号	提出者 [*]	提案件名	概要	キーワード
1	(代表)工学部航空工学科 桜井 晃 教授	風レンズ効果研究プロジェクト	風力エネルギーの効率利用のための地形効果の利用、施設構造等の開発を行う。	エネルギー 環境
2	(代表)大学院工学研究科 建設システム工学専攻 松下 博通 教授	リサイクル型産業廃棄物有効利用研究プロジェクト	産業廃棄物の内、建設廃材を利用して、建設材の再利用を行う。移転予定地の産廃(建設廃材)を移転事業にあわせて再利用する。	リサイクル 環境
3	工学部機械エネルギー工学科 吉田 駿 教授	環境調和型エネルギー供給システム (新キャンパス受電設備)	電力・熱エネルギーの効率的な利用、貯蔵システムなどのトータルシステムとしての開発。	エネルギー 環境
4	(代表)大学院工学研究科 都市環境システム工学専攻 福地 信義 教授	次世代交通・輸送システム研究プロジェクト (進化型ハイブリットカー)	低コスト、環境低負荷な交通、輸送システムの開発。 (軌道系、電気自動車等)	交通 環境
5	農学部 応用生物科学科 微生物工学講座 石崎 文彬 教授	生ゴミから生産したディーゼル油を利用した構内自動車	生ゴミをアセトンブタノール発酵してブタノール、アセトンを生成、さらに廃油を利用して、ディーゼル油を抽出。発電、エネルギー資源として活用。	エネルギー リサイクル 交通
6	大学院工学研究科 建設システム工学専攻 大塚 久哲 教授	高密度地震観測網	移転用地に多数の地震計を系統的に設置し、地震防災等の発展に貢献する。	防災
7	農学部附属農場 福山 正隆 教授	環境快適空間(ユニバーシティパーク)の創造	快適空間の構築のため、自然植生帯、さらに農場を利用したルーラルアメニティ地帯を形成する。	環境 リサイクル
8	農学部附属農場 福山 正隆 教授	環境保全型農業統合制御システムを組み込んだ農場施設	PHS,電話回線等を利用して、統合的な農業制御を行う。	環境 情報通信
9	(代表)大学院工学研究科 海洋システム工学専攻 小松 利光 教授	環境共生型(生態系育成型)のり面緑化ブロック工法	急勾配のり面に生態系育成型のり面を構築する工法を開発する。	環境
10	農学部附属演習林 小川 滋 教授 井上 晋 助教授	「照葉樹林文化の森」構想	移転用地保存緑地帯を自然条件、文化遺産など効果的に配置して自然から学べるフィールドを構築する。	環境
11	農学部附属演習林 薛 孝夫 助教授 矢幡 久 教授	全学管理緑地に関する提案	移転用地の保全緑地帯を防災の観点からのみならず、環境保全、福利厚生、景観形成などの観点から構築する。	環境
12	大学院工学研究科 化学システム工学専攻 今坂 藤太郎 教授	「哲学の道」	日常的な慌ただしさを断ち切り、思索に適した空間の導出。	環境 交通

*) 所属は H11.10 時点のもの

番号	提出者 [*]	提案件名	概要	キーワード
13	農学部応用生物科学科 食糧化学教室 山田 耕路 教授	COEにふさわしい研究・教育の整備などについて	COEにふさわしく、大規模学会や国際会議の開催が可能な施設（会議場、宿泊施設等）の展開。	環境 地域交流
14	農学部応用生物科学科 食品製造工学教室 早川 功 助教授	装置試作工場の設置などについて	優秀な技術者を擁した装置（研究に必要な）試作工場の設置。	環境
15	（代表）大学院工学研究科 建設システム工学専攻 神野 健二 教授	地域水循環システムによる環境共生空間	大学における水環境を単に大学のみで考えるのではなく、周辺地域、糸島半島全体を視野に入れた水環境やネットワークを構築する。	水 環境
16	特殊廃液処理施設 池水 喜義 助教授	水循環システム（中水）について	大学における水利用として、排水を再利用した中水を用いた水循環システムを取り入れる。	水 環境
17	大学院人間環境学研究科 渡邊 俊行 教授	パッシブシステムによる環境・エネルギーの負荷削減について	建物自体の性能によって熱の流れをコントロールするパッシブシステムを導入し、建物の冷暖房負荷を削減する。	エネルギー 環境
18	大型電算機センター 松尾 文碩 教授	新キャンパスにおける情報基盤整備について	多くの人々が学術情報の利用や発信が行え、知的交流を図ることができる開放型学術情報空間を目指す。そのための方法として利用者スペースの共通化や福岡市の中心街にサテライト空間を設ける。	情報
19	文学部 柴田 篤 教授 大学院数理学研究科 柳川 堯 教授 文学部 六反田 豊 助教授	歴史を見つめ直し未来を創造していくための諸施設について	過去の歴史・遺産をふまえ未来を創造していくための仕掛け装置として、歴史博物館、屋外博物館、学術文化創造センターの設置や研究・教育のシンボルとしての空間、施設（噴水、時計台など）を設置する	情報 環境
20	工学部 内野 教授	炭素資源研究コンソーシアム	将来における石油代換エネルギーの可能性を持つ石炭について、今後不足するであろう石炭技術者の養成と技術開発を目的とした研究コンソーシアムを構築する	エネルギー 環境
21	大学院数理学研究科 柳川 堯 教授	創造型研究・教育センター	アジア太平洋地区の優れた若手研究者の創造的な研究の促進と頭脳の集積を図ることを目的とした、大学・地域の一体となった研究・教育センターの設置	環境 情報

*) 所属は H11.10 時点のもの

2. 未来型キャンパス提案項目の時間領域における位置付け

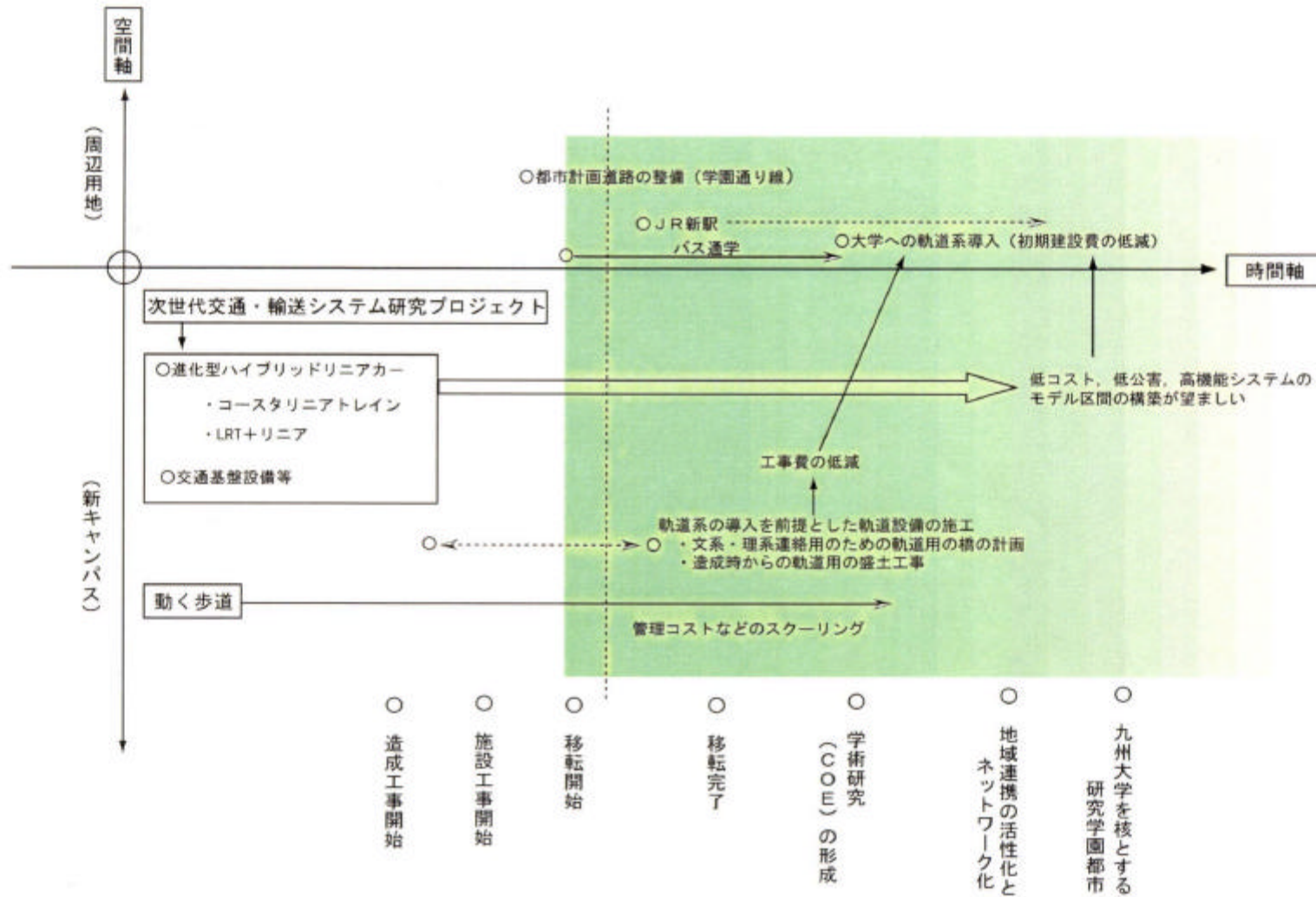


図1-1 交通システムの整備への提案

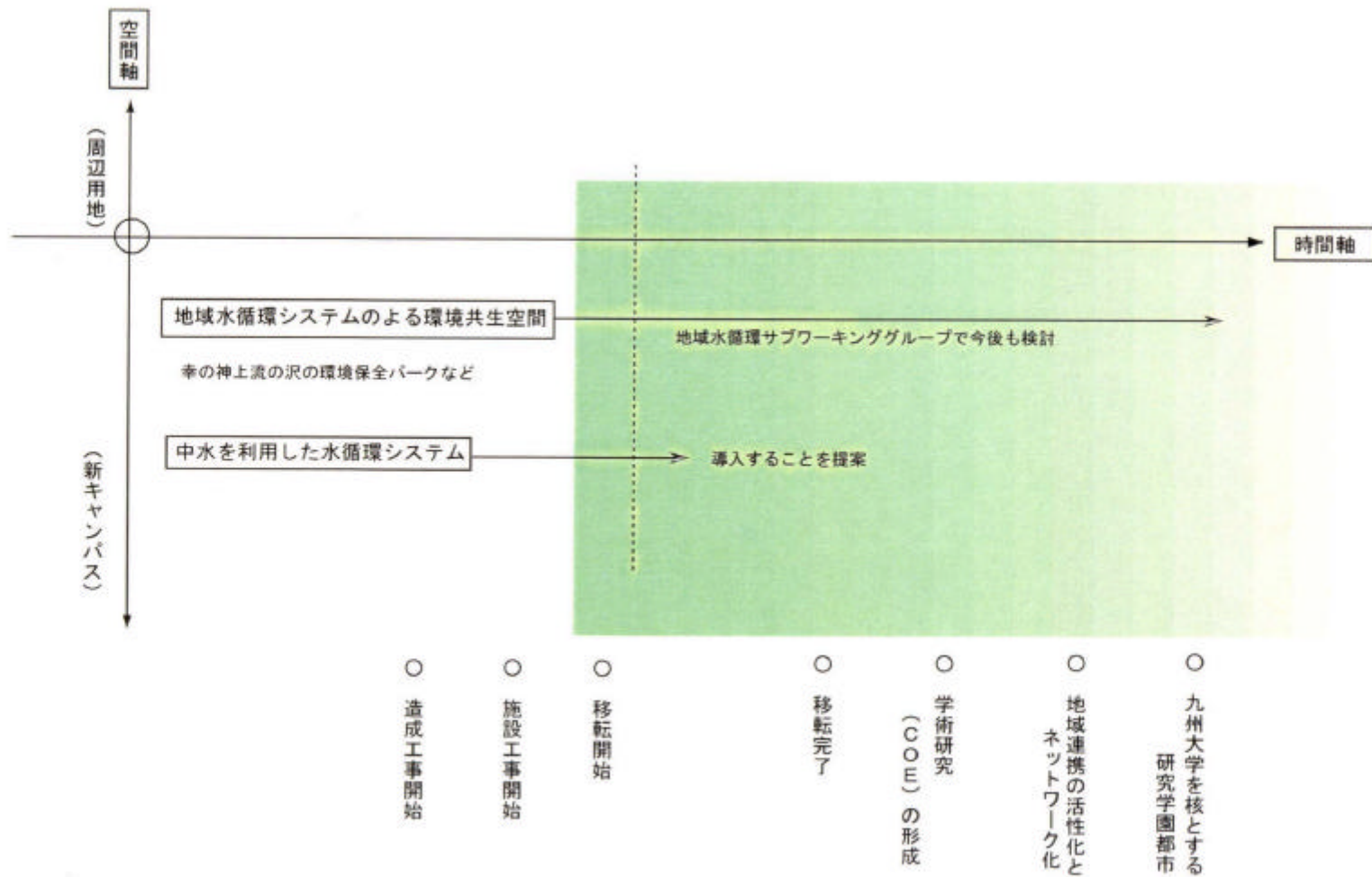


図 2-1 水（上水，中水，下水）の利用に関する提案

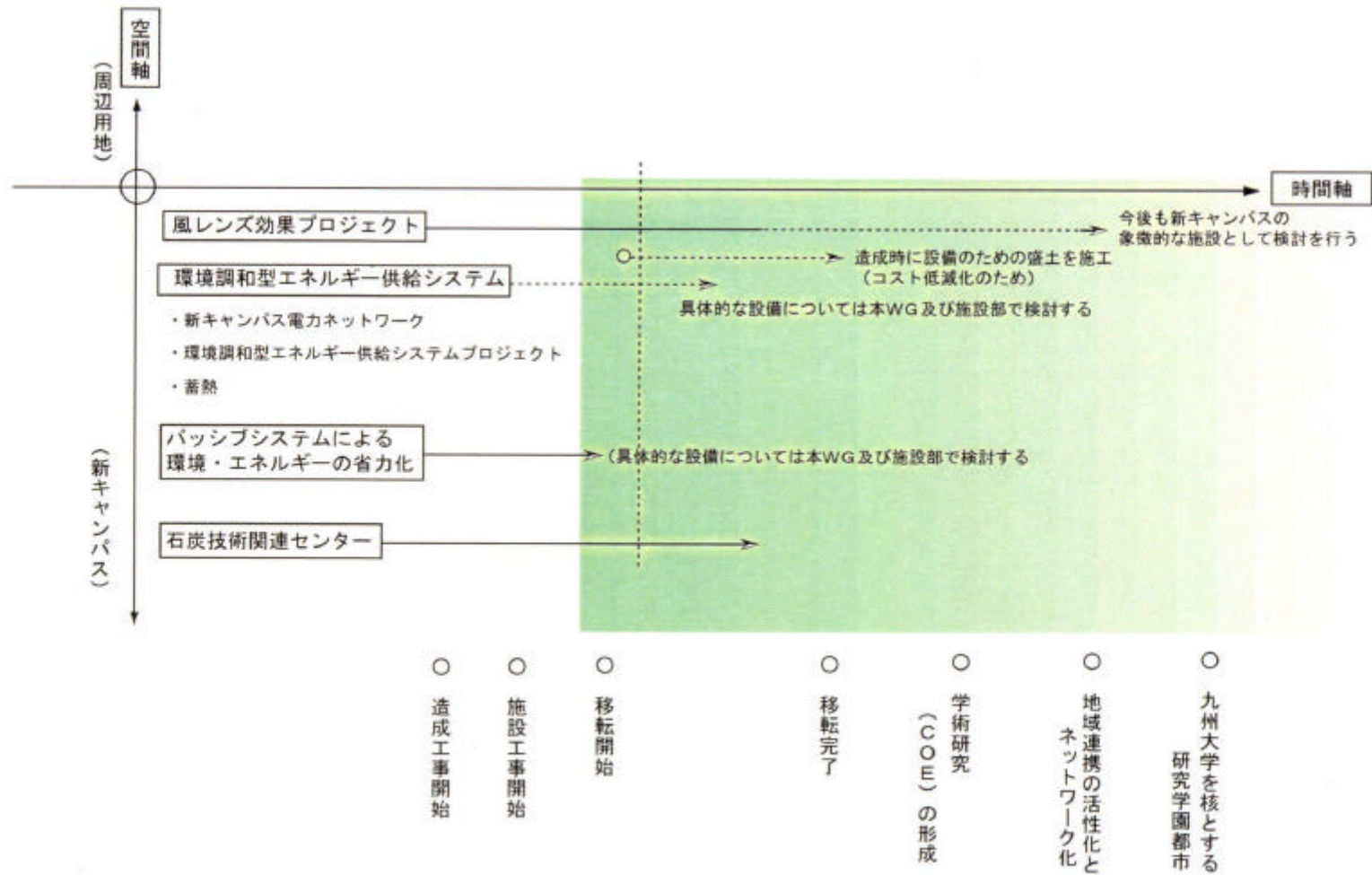


図3-1 エネルギー（電気，ガス，熱等）に関する提案

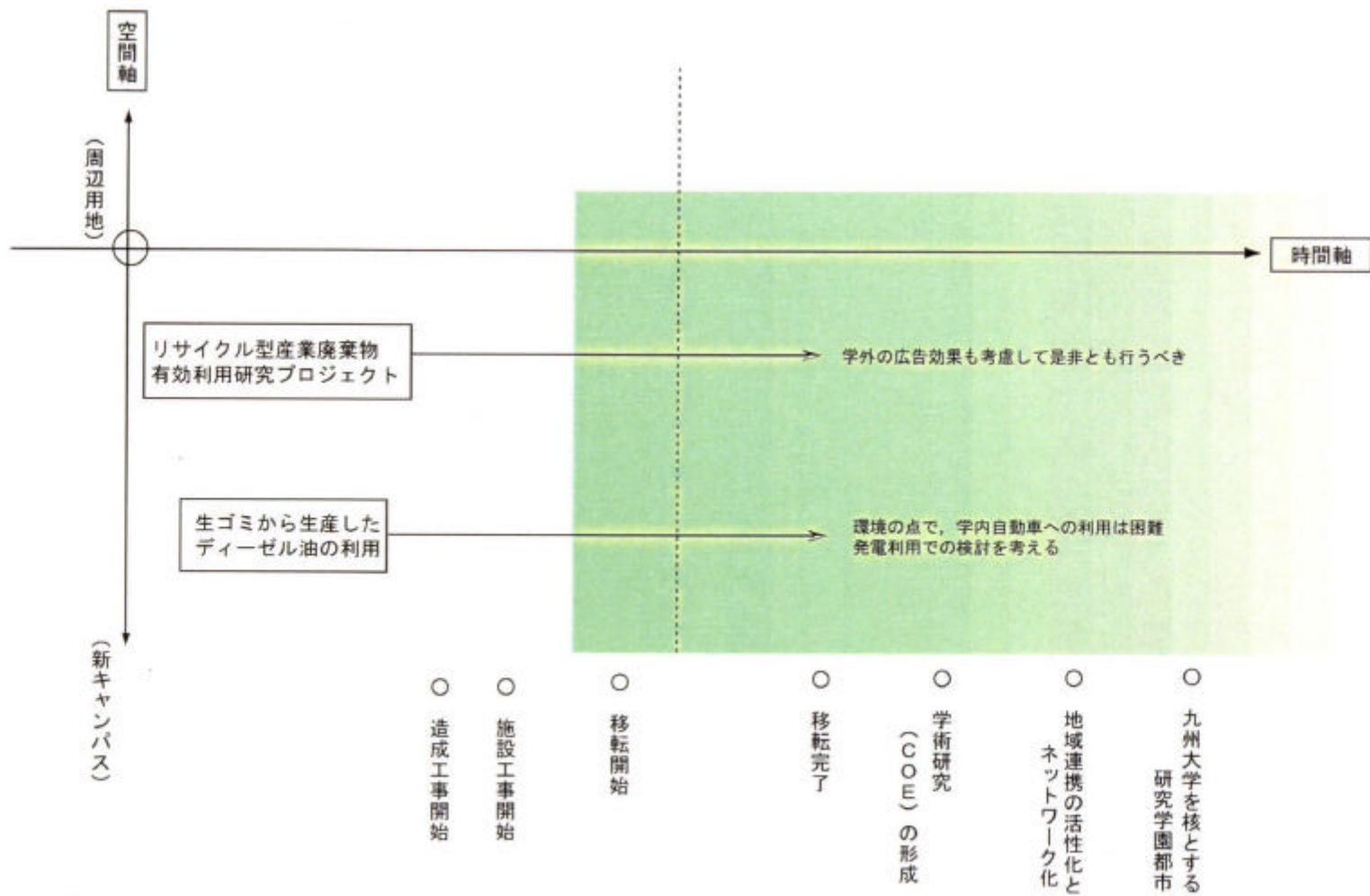


図4-1 廃棄物(ゴミ・リサイクル)に関する提案

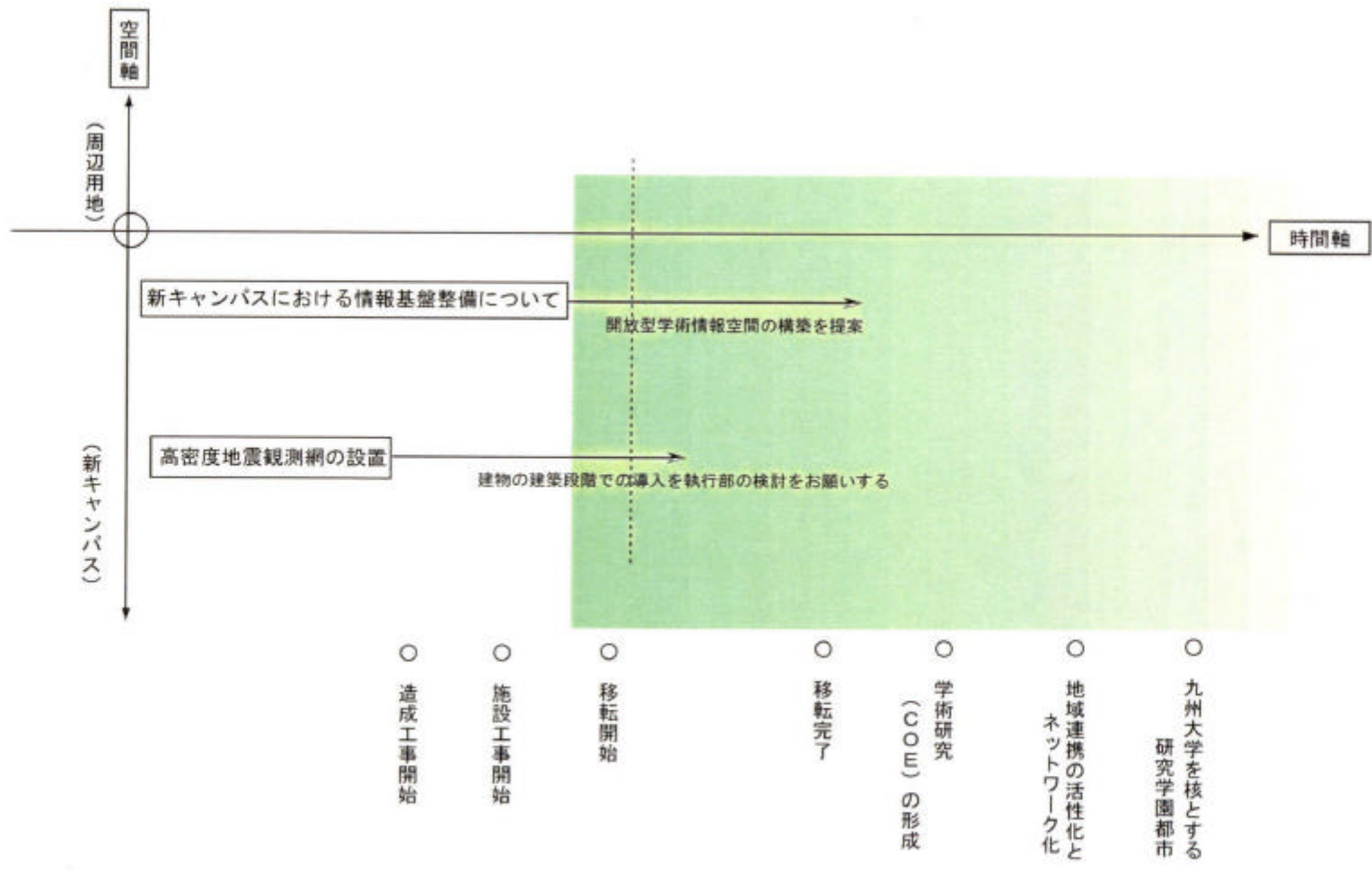


図5-1 情報システムに関する提案

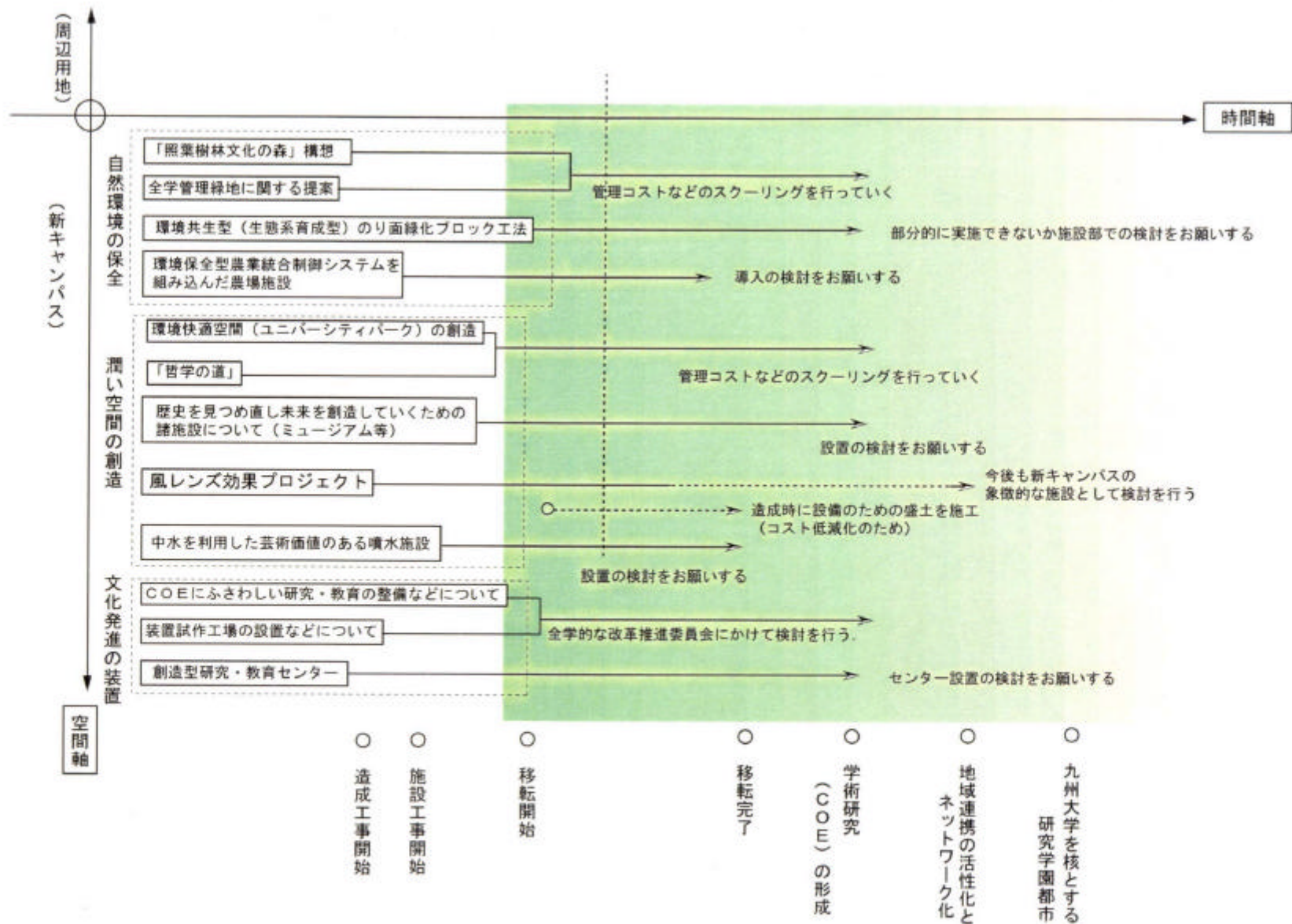


図6-1 環境・空間（緑地・空間・シンボル施設等）に関する提案